

年間コース

# 2021年1月16日(土) 楽しい俳句教室⑩

新規事業

二十四節季で一番寒いとされる“大寒”の前の“小寒”に当たる一日でしたが、今回も穏やかな天気にも恵まれました。季節の移ろいの中で今回はどんな自然を見つけたのでしょうか？その様子をご覧ください。



一様でない「カクレミノ」という木の葉の面白さを熱弁するちわき先生。



ハシビロガモはぐるぐる回ってプランクトンを食べていました。

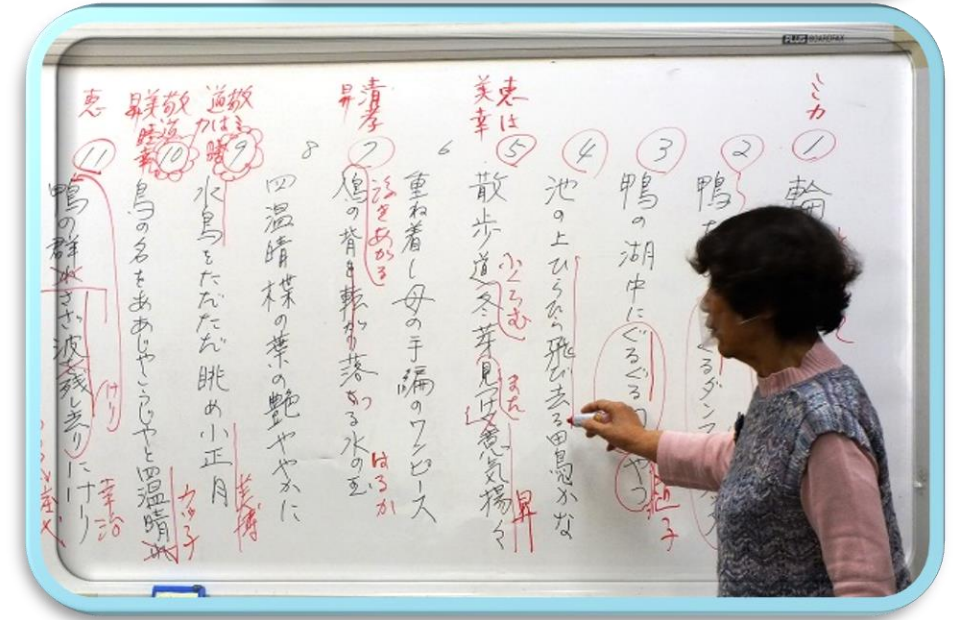


作句に「苦悩」(?)する参加者の皆様!



なんと今月は花◎が2句も誕生!

鳥の名をあやこしやと四温晴れ  
水鳥もただだ眺め小正月



“今回の学び” ①「四温晴れ」の使い方  
②「小正月」や「女正月」の意味などがありました。  
次回は“立春”を過ぎての句会となります。  
どんな春を見つけることができるか楽しみです!